

Teatime



文部科学省認可通信教育

三重（伊勢エビ）



祝入学：BYOD

放送大学へのご入学、誠におめでとうございます。皆様のご入学を三重学習センターの教職員一同、心よりお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが、5月の連休明けから2類相当から5類感染症に移行し、行政が法律に基づき様々な要請や関与を行う仕組みから、個人ベースの自主的な取り組みを基本とする対応に変わりました。それから数ヶ月が経過し、日本はコロナ禍前の日常をほぼ取り戻したと思われまます。三重学習センターにおきましても、面接授業やセミナーが従来どおり行うことができおり、安堵しているところです。

在学生の皆さんはすでにご存知かと思いますが、放送大学では教育DX推進の一環として、2024年度1学期以降、学習センターの面接授業で使用していた学生用パソコンは廃止となり、パソコン等を使用する面接授業はご自身のパソコン等をご持参いただいて受講することになりました。いわゆるBYOD(Bring Your Own Device)の導入が実施されます。ご自身の使い慣れた端末を授業で利用することで、復習も効率的に行えるようになると思います。現在パソコンをお持ちでない方は準備して頂く必要がありますが、不明な点は近日公開される放送大学のホームページのFAQをご覧ください。三重学習センターにお問い合わせください。

さて、私は1990年から1992年にかけての1年半、米国ミシシッピ大学医学部に研究員(リサーチアソシエイト)として勤務

していました。基礎系の研究室には中華人民共和国、韓国、ハンガリー、台湾、香港、トルコ、ミャンマーなど海外からたくさんの方の大学院生やポスドクが来ており、日本人も数名のポスドクが在籍していました。私がいた生化学講座では週に一度ランチセミナーがあり、大学院生が順番に発表していましたが、教授陣から鋭い質問を受けていたのを記憶しています。博士課程は4年間で、2年から3年の間に留年制が設けられており、当時の日本の大学院に比べると、講義やゼミなどの座学が多く、かなり厳しいと感じました。その一方で、野外パーティー、スポーツ大会、クリスマス会、さらには教授陣の誕生日には全員にケーキを振る舞うなど、教育・研究以外の様々な交流もあり、コミュニケーションを重視していたように思います。帰国後、私の大学の研究室にもたくさんの留学生がやってきましたが、彼らに研究を指導する際、アメリカでの経験が大いに役立ちました。

BS放送やインターネットを介した授業は、いつでもどこでも学べるという放送大学ならではの学習方法ですが、対面の授業やセミナーも学生の皆さんとのコミュニケーションを取る上で大変重要です。最近、新型コロナウイルスの新たなオミクロン株派生型ウイルス変異株EG.5が「注目すべき変異株」に指定されるなどまだまだ安心はできません。放送大学三重学習センター教職員一同、これからも学生の皆さんの多様で安全な学習環境を提供していく所存ですので、引き続きご理解とご協力をお願い致します。

放送大学三重学習センター所長

うめかわ はやと
梅川 逸人

目次

梅川所長 巻頭言	表紙
新入生のみなさまへ	P.2~3
ご卒業おめでとうございます！	P.4~5
卒業生のひとこと	P.6
学習に関するお知らせ	P.7
全科履修生の卒業要件が変わります！	P.8
学生研修旅行のお知らせ	P.9

三重学習センター客員教員による	
セミナー・公開講演会	P.10~14
三重学友同窓会だより	P.15
学生サークル紹介	P.16~17
事務室からのお知らせ	P.18
学習スケジュール	P.19
巻末お知らせ	裏表紙

新入生のみなさまへ

ご入学おめでとうございます。これから放送大学で学習していくにあたって、ヒントになりそうなことをまとめましたので、ご活用ください。

内容を確認の上、大切に保管してください。



学生生活の栞

放送大学で学ぶにあたって必要な情報を掲載。疑問点が生じたら参考にしてください。

- ・ 学習の流れや方法
- ・ 通信指導／単位認定試験
- ・ 各種手続きについて 等

《印刷教材と一緒に送付》



利用の手引き

学習センターの利用に役立つ情報を掲載。

- ・ 視聴学習室の利用
- ・ 放送教材の郵送貸出
- ・ 図書の利用
- ・ 学内システムの利用
- ・ 単位認定試験過去問題の閲覧方法
- ・ 修得した単位の見方 等

《前学期末在籍者の方に送付》

放送大学での学習の流れをご紹介します。

新入生のための学び方ガイダンス

(放送大学ウェブサイト>在学生(WAKABA)>新入生のための学び方ガイダンス)



学習・学生生活のためのツールをご案内します。活用してください。

システム WAKABA (教務情報システム)

学生専用サイトです。学習や各種連絡の確認・手続きはこちらでできます。在学生 (WAKABA) からログインして利用できます(詳細は『利用の手引き』P.12)。

(放送大学トップページ)

👉 できること

- 放送授業のインターネット配信：授業の視聴
- 学 内 連 絡：学内連絡の確認
- 各種届出・申請様式：各種様式のダウンロード
- 質 問 箱：主任講師への質問
- 授 業 連 絡：授業に関する連絡の確認
- 学 生 カ ル テ：成績・修得済み単位等の確認



変更・異動手続： メールアドレスや住所等の登録情報の変更、所属学習センター変更、休学の手続き等、なにかを変更したいときはこちら。

自己判定： 所属コースを変更した場合、修得しなければならない単位がどう（シミュレート）変わるかのシミュレーション

重要!



このほかにも様々な機能があります。ぜひログインしてのぞいてみてください!

※システム WAKABA は、初回ログイン時に必ずパスワードの変更を行ってください。一定期間後、初期パスワードでのログインはできなくなります。

放送大学自己学習サイト

履修科目以外に、各種教材を使って自由に学習することができます。

システム WAKABA > 「学内リンク」> 「放送大学自己学習サイト」から利用できます。

使える教材

英語：「TOEIC 入門編」「TOEIC 実践編」他
PC スキル：「C 言語スキル判定」「PC 入門シリーズ」
「ワープロソフト Word」「表計算ソフト Excel」他
就職試験など：「SPI・CAB・GAB」



(システム WAKABA トップページ)

学内 FAQ

よくある質問をまとめています。

システム WAKABA > 「キャンパスライフ」> 「学内 FAQ」から閲覧できます。

電子ブック・電子ジャーナル

本学が契約している電子ブック、電子ジャーナル、データベースなどの電子資料を利用できます。ご自宅でも閲覧できます（一部を除く）。放送大学附属図書館のウェブサイトからアクセスできます。システム WAKABA の ID/ パスワードで利用します。

利用できる電子資料

電子ブック： Maruzen eBook Library / ジャパンナレッジ Lib 等

電子ジャーナル： CiNii Articles / 日経 BP 記事検索サービス / Science Direct 等

データベース： 朝日新聞クロスサーチ / 日本古典文学大系 DB / 日本国勢図会 / 理科年表プレミアム 等



(放送大学附属図書館トップページ)

ご卒業おめでとうございます!

2023年度第1学期、三重学習センターからは教養学部21名の卒業生が誕生しました。教職員一同心よりお祝い申し上げます。



2023年度第1学期 学位記授与式（2023年9月24日）

教 養 学 部

生活と福祉コース	5名	心理と教育コース	11名
社会と産業コース	1名	人間と文化コース	2名
情報コース	2名		



学位記授与式の様子

2023年9月24日（日）

三重県総合文化センター中研修室で開催した
学位記授与式お写真を紹介します。



4名の卒業生が出席しました



梅川所長による式辞です



三重学友同窓会・中田会長より
祝辞をいただきました



梅川所長より学位記が授与されました



卒業生代表謝辞の様子

卒業生の ひとこと



2023 年第 1 学期卒業生のみなさんから
メッセージをいただきましたのでご紹介します。



お世話になりました。

今は通過点で4年後の卒業式に出席させていただけます。

パソコンの中は全く分からない機械の苦手の私が、二台目のパソコンと以前の印刷機をつなぐことができたのです！葉田先生の基盤系3科目を続けて学び、できるかなという気持ちが育ちました。テキスト、解説共要点をうまくまとめてあって、分かりやすかったです。

情報コース卒業 ゴトウさん

いつでもどこでもいつまでも学べる放送大学にまたもどってきたいです。

私の一生の学びの大学です。

生活と福祉コース卒業 田島 鈴江さん

長いようであっという間の4年でした。大学卒業することで保育士試験を受けられることになりました。先生方にはご指導頂き感謝しております。事務の皆様にもお世話になり、ありがとうございました。

生活と福祉コース卒業 yumeさん

今回の卒業を大変、嬉しく思います。
平成11年に入学して、卒業まで25年を要しました。

入学のきっかけは、銀行窓口で放送大学の入学案内を見て仕事で民法知識が必要になり、単位履修生として入学。その後に当時の所長の藤城先生から全科履修生を勧められました。

途中、仕事のため試験を受けられず履修が出来ない時期もありました。定年退職後に単位修得を追い込みました。

本部から休学を進められましたが、継続して履修。卒業となりました。

社会と産業コース 卒業 堤 潔さん

はじめての放送大学の入学から19年が経ち、今回で5つ目のコースを卒業することができました。長い学生生活の中で、コロナ禍による単位認定試験のWEB化など今回ほど大きく放送大学の制度が変わった在籍期間は無かったと記憶しております。

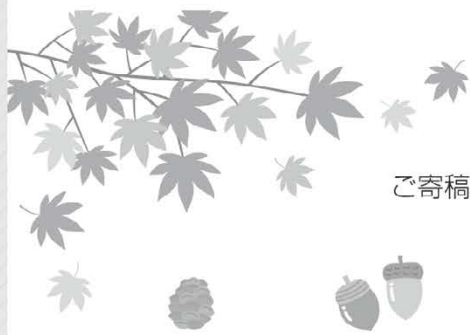
どのような状況になっても学びの場を提供して下さった放送大学関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

生活と福祉コース 卒業 T.S さん

学ぶことの楽しさ や喜びを実感できましたし、「大学卒業」という目標を達成して自信を得ました。

生活と福祉コース卒業 YM さん

ご寄稿いただいた皆さま、ありがとうございました。





学習に関するお知らせ

● 通信指導について

参照 『学生生活の栞』

学部 P.62～65 大学院 P.64～67

通信指導問題は、放送授業・印刷教材の一定の範囲から出題されます。

問題は、基本的に印刷教材と一緒に発送しますが、**11月6日(月)までに届かない場合**は本部まで連絡してください。(総合受付:043-276-5111)

また、一部の科目を除き、システムWAKABAにて通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web通信指導」が利用可能です。「Web通信指導」で通信指導問題の提出(送信)を行った場合は、郵送による提出は不要です。

通信指導提出期間

郵 送

11月15日(水)～11月29日(水)《本部必着》

Web 通信指導

11月8日(水)10:00～11月29日(水)17:00

★通信指導に合格しなければ単位認定試験が受験できません。
提出期限にご注意下さい！



● 単位認定試験を三重学習センターで受験希望の方へ

参照 『学生生活の栞』 学部 P.66～67 大学院 P.68～69

ご自宅にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等の事情により、自宅等で受験が困難な方は、三重学習センターで受験ができます。

ご希望の方は「学習センター受験申請書」を期間内に必ず送付してください。

※前学期に申し込みしている方も、あらためて申請が必要です。

〈申請期間〉 **2023年10月1日(日)～2023年11月24日(金)《郵送必着》**

〈郵送宛先〉〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11

放送大学学務部学生課単位認定試験係

《注意事項》・学習センターで開催する操作説明会に参加してください。

※操作説明会の日程は19ページ「学習スケジュール」をご確認ください。

・学習センターのパソコンで受験していただきます。

● 2023年度第2学期 面接授業の追加登録について

2023 年度第 2 学期面接授業のうち、定員に空きがある科目について追加登録を行います。ご希望の方は、同封の案内に沿って申し込みをしてください。



全科履修生の卒業要件が変わります！

1. 新卒業要件 詳細

- ・卒業要件には「科目区分に係る要件」と「授業形態に係る要件」があります。
新卒業要件では、「**授業形態に係る要件**」が下表のとおり変更になります。※1※2
- ・新卒業要件では、従来に比べ、**放送授業・面接授業・オンライン授業のいずれでも修得できる単位が20単位増え、より自由に科目を選択できるようになります。**

授業形態	修得すべき最低単位数(計124単位)	
		授業形態を問わない単位数
放送授業	74単位 (従来:94単位)	30単位 (従来:10単位)
面接授業または オンライン授業	20単位	

- ※1:卒業要件のうち「科目区分に係る要件」については変更ありません。詳細は「学生生活の栞(2023 年度版)」p.42～p.45 に記載の「①科目区分にかかる要件」をご覧ください。
- ※2:その他、現在の卒業要件については、「学生生活の栞(2023 年度版)」p.42～p.45、p.51～p.53 をご確認ください。

2. 新卒業要件が適用となる方

新卒業要件が適用となるのは、以下①②のいずれかに該当する方です。

- ①2024年度第1学期以降に全科履修生として入学する方(再入学・継続入学を含む)
- ②2023年度第2学期以前から全科履修生として在籍中の方(2023年度第2学期末に学籍が切れる方を除く)で、**カリキュラム移行手続きを行った方**

〈カリキュラム移行手続き〉

申請期間(2024年度第1 学期からの移行を希望する場合※3)
2023年10月20日(金)9:00～12月7日(木)24:00(必着)

※3:2024 年度第2 学期以降も申請可能です。詳細は2024 年度版の「学生生活の栞」でご確認ください。

システムWAKABA による申請(推奨)

- ①システムWAKABA「**教務情報→変更・異動手続**」を開きます。
- ②「**所属コース・カリキュラム移行**」を選択します。
- ③移行後の「**希望するカリキュラム**」を「**'24カリ**」とし、所属コースを選びます。
所属コースの変更を希望しない場合は現在のコースを選んでください。
(「変更理由」はいつでも結構です)「確認」後の画面で「申請」を押してください。

学生研修旅行のお知らせ

～知多半島の『食と文化』～

今回の研修旅行では『食と文化』をキーワードに、愛知県半田市の創業の『ミツカン』の酢づくりの歴史や、醸造の技術、ものづくりへのこだわり、食文化の魅力などを体験することを目的とする。また、半田赤レンガ建物のカブトビールや美浜のえびせんべいなどから食の文化や流通等について併せて体験することでより理解を深める。

〈開催日〉2023年11月29日(水)

〈行き先〉MIZKAN MUSEUM(ミツカンミュージアム):愛知県半田市
半田赤レンガ建物(カブトビール工場):愛知県半田市
えびせんべいの里:愛知県知多郡美浜町

〈定員〉25名(在学生のみ)

〈参加費用〉2,000円(昼食代含む)

〈申込期限〉2023年10月28日(土)まで

〈申込方法〉下記ウェブフォームからお申し込みください。
URL:<https://forms.gle/QnEFVfm6NjQoPXfp7>
ウェブフォームからのお申し込みが難しい場合は、
三重学習センターへ来所いただくか、
お電話にてご連絡ください。

こちらか
お申し込み
いただけます。



時 間	場 所	備 考
8:00	三重県総合文化センター	出発
8:15	津駅西口	出発
10:00	ミツカンミュージアムガイドツアー	所要時間:約90分
12:15	半田レンガ建物 昼休憩	昼食
13:30	半田レンガ建物ガイドツアー	所要時間:約45分
15:00	美浜 えびせんべいの里	お土産等購入
17:30	津駅西口	到着
17:45	三重県総合文化センター	到着

※予約の都合により、見学順序が変わる場合があります。

《注意事項》

- ・申し込み先着順で、定員となった時点で締め切りとなります。
- ・放送大学の在学生のみ参加できます。(選科/科目履修生も可)
- ・参加費用は、参加当日までに三重学習センターに現金でお支払いください。
- ・学生教育研究災害傷害保険(学研災)の加入が必須です。
- ・半田赤レンガ建物では「カブトビール」の試飲ができますが、研修旅行終了後に車を運転して帰宅される方の試飲はお断りします。

三重学習センター客員教員によるセミナー・公開講演会

三重学習センター所属客員教員のセミナー、公開講演会をご案内します。

三重学習センターには所長と6名の客員教員がいます。先生方は面接授業やセミナー、公開講演会での講義を担当されています。また、学習センターへの出勤日に学習相談することも可能です。出勤日は各先生のページ「学習相談」の項目でご確認ください。(お休みの場合もあります。)

○各ページ項目のご紹介

学習相談

所長・客員教員に学習相談ができます。先生方それぞれの専門分野に関わる相談の他にも、授業のことや、大学生活のことなど、お気軽にご相談ください。ご希望の方は学習センターまでお申し込みください。

お申込み

必要事項を記入した「学習相談票」を添えて、希望相談日の1週間前までに、下記のうちいずれかの提出方法で、三重学習センターまでお申し込みください。

〈提出方法〉

- ①三重学習センターへ来所
- ②FAXで送信(送信先:059-233-1179)
- ③E-mailで送信(送信先:mie-sc@ouj.ac.jp)

学習相談票データは
こちらから→



セミナー

客員教員の専門分野について、1年で全5回の講義を受けることができます。放送大学の学生のみ受講可能で、受講料はかかりません。全ての回を受講する必要はなく、好きな回のみ受講も可能です。ご希望の方は学習センターまでお申し込みください。

お申込み

電話・FAX・E-mailのいずれかにて。必要事項「お名前、学生番号、希望の講座名と日にち、連絡のつきやすい連絡先(電話・メールなど)」を添えてお申し込みください。

公開講演会

客員教員が年に1回行う講演会で、学生の他に一般の方もご参加いただけます。ご家族やお友達に放送大学が気になっている方がいらっしゃったら、ぜひ誘いいただき一緒にご参加ください。

お申込み

電話・メール・来所・WEBのいずれかにて。必要事項「お名前、お電話番号、お住まいの市町、メールアドレス(お持ちの場合)」を添えてお申し込みください。

※申し込み開始日は11月9日(木)からです。

WEB申込は
こちらから→



教員紹介

学習相談

火曜～土曜日 10:00～17:00



うめ かわ

はや と

梅川 逸人 三重学習センター所長

専門

栄養化学・薬理学・生化学



学習相談

火曜日 9:00～12:00

た ばた

けん た ろう

田畠 健太郎 先生 専門 アメリカ文学

三重学習センター客員教員／三重大学人文学部准教授

セミナー

英語セミナー

英語の基本的な文法や語彙を確認しながら、日常の会話や文章から文学作品の英語まで、さまざまな種類の英語を読んで、多様な言語表現を学び体験するとともに、自分の興味にあわせて独力で英語の勉強を続けられる基礎力を身につけます。

回 タイトル	概 要	開催日時 会場
第3回 オクティヴィア・E・バトラーの『血を分けた子ども』を読んで訳す	20世紀後半に活躍したアメリカの黒人女性SF作家オクティヴィア・E・バトラー（1947-2006）の短編小説「血を分けた子ども」を扱います。この作品は2022年に河出書房新社から翻訳が出版され話題になりました。セミナーでは、作品理解もさることながら、翻訳を演習形式で一緒にやってみることで、文法的な学習もたっぷり行います。	10月21日(土) 10:00～11:30 小研修室1
第4回 アンブローズ・ビアスの『月明かりの道』を読んで訳す	19世紀末から20世紀初頭にかけて活躍したアメリカ作家、アンブローズ・ビアス（1842-1914）の短編小説「月明かりの道」を扱います。この作品は、黒澤明の映画『羅生門』の原案となった芥川龍之介の短編「藪の中」のもともとの着想となったものです。セミナーでは、作品理解もさることながら、翻訳を演習形式で一緒にやってみることで、文法的な学習もたっぷり行います。	12月9日(土) 10:00～11:30 小研修室1
第5回 F・S・フィッツジェラルドの『グレート・ギャツビー』の冒頭を読んで訳す	20世紀アメリカ文学を代表する作家フランシス・スコット・フィッツジェラルド（1896-1940）の『グレート・ギャツビー』の冒頭部分を扱います。この作品は村上春樹の翻訳でも有名です。セミナーでは、その味わい深い冒頭部分の内容理解もさることながら、翻訳を演習形式で一緒にやってみることで、文法的な学習もたっぷり行います。	令和6年 2月3日(土) 10:00～11:30 中研修室1



学習相談

水曜日 9:00~12:00

やま ぐち

まさ ずみ

山口 昌澄 先生

専門

発達心理学・教育心理学

三重学習センター客員教員／高田短期大学子ども学科 教授

セミナー

心の育ちの諸側面

心理発達について、さまざまな切り口から紹介します。学問的知見に基づきつつ、子育てや教育等、身近なトピックにも関連づけながら、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

回 タイトル	概 要	開催日時 会場
第4回 自我・自己・ 社会の関係	青年期は「エゴ・アイデンティティ」形成という、大きな発達上の課題があるとされます。“個人と社会（他者・世間）との関係”という視点から、“自分らしく生きる”ということについて考えを深めていきます。	10月21日(土) 14:00~15:30 小研修室1
第5回 育ちのつまづき	「発達障がい」に代表される育ちの課題や困難性は、近年、社会的認知が一層広がりつつあります。学習心理学をルーツにもつ「ABA（応用行動分析）」理論・技法から、彼らの“生きづらさ”を把握し、具体的支援に繋げるヒントを紹介します。	11月4日(土) 14:00~15:30 小研修室1

公開講演会

(定員24名) ★お申込み開始：11月9日（木）～

子どもに 「なんで…するの?」と 言ってしまう、 あなたへ ～甘えと自立、 カウンセリングマインドの 観点から～	子どものすることや考えは、大人にとっては要領も悪く、理解しづらいかもしれません。精神分析学的概念「甘え（土居，1971）」をキーワードに、子どもの心理や行為の理解を深め、どのように接していくのか検討したいと思います。	12月23日(土) 14:00~15:30 中研修室
--	--	----------------------------------



学習相談

水曜日 13:00~16:00

あ べ

あきら

安部 彰 先生

専門

哲学・倫理学

三重学習センター客員教員／三重県立看護大学看護学部教授

セミナー

現代の倫理問題を哲学する

現代ではテクノロジーの発展や価値観の多様化により倫理問題はますます複雑な問題になりつつあります。本セミナーでは、私たちをとりまいているそれら問題の要点を紹介しつつ哲学的に探究します。

回 タイトル	概 要	開催日時 会場
第4回 生殖医療の倫理学	現代における生殖医療の倫理の論点を紹介しつつ、倫理的にかんがえます。	令和6年 2月17日(土) 10:00~11:30 小研修室1
第5回 動物の倫理学	現代における動物倫理の論点を紹介しつつ、倫理的にかんがえます。	令和6年 3月9日(土) 10:00~11:30 小研修室1



学習相談

木曜日 10:00~12:00

たに ぐち ひろ のぶ

谷口 裕信 先生

専門

歴史学（日本近代史）

三重学習センター客員教員／皇學館大学文学部教授

セミナー

伊勢御師と檀家の近代

全国各地に檀家を抱え、神宮への参宮をコーディネートした伊勢御師。近代になると明治政府によって廃止され、檀家との関係は断ち切られます。御師廃止の実態はどうだったのか、伊勢御師の事例をいくつか取り上げながら、検討してみたいと考えています。

回 タイトル	概要	開催日時 会場
第4回 御師廃止と 外宮方御師龍家	伊勢御師の中でも有数の規模を誇った外宮方御師の龍家。御師廃止を龍家はどのように乗り切ったのか、旧檀家との関係再構築や地域社会との関連などについて見てみましょう。	10月14日(土) 14:00~15:30 小研修室1
第5回 御師廃止と外宮方御師 橋村家	九州北部に多くの檀家を抱えていた外宮方御師の橋村家。橋村家に残された幕末から1910年代初頭（明治末）にかけての参宮人帳を手がかりに、橋村家と旧檀家との関係性の推移を確認します。	12月16日(土) 14:00~15:30 小研修室1

公開講演会

(定員24名) ★お申込み開始：11月9日（木）～

伊勢御師廃止後の 宇治山田旅館業	伊勢御師が担っていた旧檀家の宿泊は、御師廃止によって自由化されました。参宮者と旧御師との関係性が流動化し、また神宮が国家管理下に置かれるといった近代の宇治山田に及んだ変化が、当地の旅館業に与えた影響について考えます。	令和6年 3月2日(土) 14:00~15:30 中研修室
---------------------	--	--



学習相談

木曜日 13:00~16:00

じょう せいしゅう

常 清秀 先生

専門

水産経済学・水産物流通

三重学習センター客員教員／三重大学大学院生物資源学研究科教授

セミナー

生鮮食料品の流通

なぜ流通が必要なのか。本セミナーは、流通の機能、役割、およびその仕組みについて解説し、特に生鮮食料品の流通の仕組みと特徴、および関連制度について紹介します。

回 タイトル	概要	開催日時 会場
第5回 卸売市場外流通 拡大の要因	卸売市場を経由しない流通（＝卸売市場外流通）が拡大しつつあります。現段階での青果物と水産物のそれぞれの場外流通ルートの紹介と、場外流通拡大の要因について、解説します。	10月7日(土) 10:00~11:30 小研修室1

公開講演会

(定員16名) ★お申込み開始：11月9日（木）～

生鮮食料品流通 システムの再構築に ついて考える	食品全般において、流通の多チャネル化とグローバル化が進んでいます。また、流通の合理化と効率化が一層強く求められている今日において、卸売市場流通を中心とする生鮮食料品の流通システムの再構築も求められています。当講演では、食品流通分野において、生鮮食料品流通システムの再構築に関する議論を皆さんに紹介しながら、消費者の観点から、望ましい流通システムの構築について、皆さんと一緒に議論し、考えていきます。	12月9日(土) 14:00~15:30 小研修室1
--------------------------------	---	----------------------------------



学習相談

金曜日 9:00~12:00

うめ ぎき

てる ひさ

梅崎 輝尚 先生

専門

作物学

三重学習センター客員教員／三重大学大学院生物資源学研究科教授

セミナー

作物のはなし

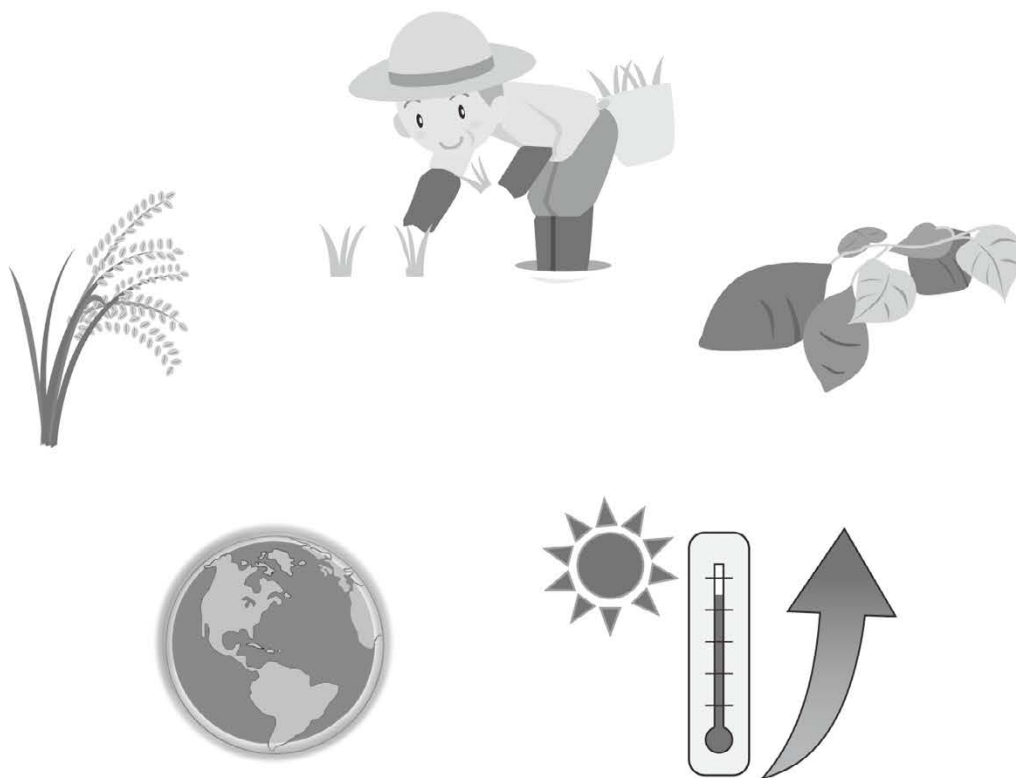
身近な作物（イネ、マメ、イモ類）について、三重県における生育特性や利用方法に関わるちょっとしたお話を紹介します。

回 タイトル	概 要	開催日時 会場
第4回 イネのはなし	日本人の主食であるコメを育てるイネについて栽培、利用面からみた特徴を紹介します。（粳と糯、ジャポニカとインディカ、水稻と陸稲、食用米と酒米、飼料米の違いについて）	10月28日(土) 14:00~15:30 小研修室1
第5回 イモのはなし	身近にあるイモ類のなかでも、三重県に深い関係の深いサツマイモ、イセイモ、サトイモなどについて、生育や品質について特徴を紹介します。	令和6年 3月9日(土) 14:00~15:30 小研修室1

公開講演会

(定員24名) ★お申込み開始：11月9日（木）～

気候変動と 食糧生産	地球温暖化など気候変動が重要な社会問題となっている現在、改めて過去の気候変動と食糧生産の関係を見直し、社会情勢と作物や品種の多様性について考えます。	令和6年 2月3日(土) 14:00~15:30 中研修室
---------------	--	--



*「秋の学生交流会」の報告

9月24日(日)の「入学者の集い」と「学位記授与式」終了後に、大研修室において三重学友同窓会主催の「入学生との交流会」及び「卒業生との交流会」が実施されました。学友同窓会員と学生なども含めて、合計30名が出席して有意義なひと時を持つことが出来ました。



秋の交流会と古書バザー

*学友同窓会主催のパソコン教室と同好会で…

「放送大学システムWAKABA」の操作により、レポート提出、成績確認、科目登録などをしましょう。初心者にはパソコン教室と同好会に参加して、年賀状やクリスマスカードの作製など、パソコン・ライフも楽しみましょう。

ワードの練習(6月15日)、単位認定試験模擬テスト体験(7月16日)、科目登録(8月17日)を実施し、9月7・21日はワード・エクセルでの文書作成をしました。10月5・19日にはインターネット活用、エクセルで表の作成などを学びます。第3回パソコン教室は2月13日(火)に、同好会は毎月第1・3木曜日13:30～15:30、多目的教室で開催。申し込み不要ですが、日程は、ホームページで確認して下さい。(下記)



*12月13日(水)13:30～「学生忘年茶話会」を開催します。

新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行しましたが、昨年に続き飲酒なしの忘年会を、三重県総合文化センターB1.第一リハーサル室で開催します。懐かしい学友との再会、新しい友人作りの機会です。楽しいアトラクションも用意するので、是非ご参加ください。

申込先：三重学習センター事務室
締め切り：11月20日
会費：2,000円(当日徴収)
●古書のバザーがあります。



2022年12月9日(金) 学友同窓会学生忘年茶話会

放送大学三重学友同窓会のホームページ <https://www4.hp-ez.com/hp/hmie/>
(最新のニュースやお知らせがアップされています。常時チェックしましょう)

「趣味サロンへのお誘い」

毎週第3火曜日 13:30～ 多目的教室において、参加申し込み不要で開催しています。
直近の開催日10月17日、11月21日、12月19日

学生サークル紹介

アートのひろば

私たちサークルのテーマは、“アートって何だろう？”です。

春と秋の「学生交流会」に併せて応募作品を展示・披露し、作品に対する制作意図などを発表し合いながら和気藹々交流しています。

募集部門は次の五部門です。【空間芸術『書・写真・美術・工芸（含華道、拓本、彫刻）』4部門】と、【時間芸術『ひびき部門：「詩・文学」の朗読や「川柳・俳句・短歌」など韻律による文芸作品をはじめ、「楽器演奏・詩吟・民謡・ボーカル」など音楽関係』1部門】です。

「アートのひろば」は、ジャンルを超えて融合し、刺激し合う自己表現の世界を楽しみながら交流する集団です。ぜひ、作品展の様子をご覧ください、私たちと一緒にポストコロナに向かったサークルを楽しみましょう。



【連絡先】川西 彰 059-255-5505 e-mail : a_kawa24@yahoo.co.jp
川合 久雄 059-245-2617 e-mail : h-2617ka@beige.plala.or.jp

歩こう会

会員相互の親睦と「最高の健康法は歩くこと」を合言葉に、山野、古道、旧街道、宿場町、各地の文化財探訪などを行っています。

過去に実施した行事は「青山高原」、「神島」、「熊野古道の各地」、「名張市、伊賀市の文化財探訪」、「奈良井宿」、宇陀市「万葉の阿騎野路」、「室生寺、佛降寺」、「桜花爛漫の水都大垣」、「大台ヶ原」、「紅葉の聖宝寺」、「野麦峠」、「山岳景勝の上高地」、「伊勢神宮内宮宇治橋初渡り」、「鈴鹿山系御池岳登山」、「四季桜と和紙の里小原町」、「乗鞍岳畳平」、「吉野上中下奥千本桜」、「中央アルプス駒ヶ岳千畳敷カール」、国立公園「屋瀬ヶ原」、穂高連峰の登山基地「涸沢ヒュッテ登山」、富山県「立山室堂雪の壁」、「五箇山合掌集落」、東近江市「近江商人のふるさと」、名松線で伊勢奥津の桜まつり、黄檗山万福寺の宝蔵院見学など散策を行ってきました。

毎月大学の掲示板に行事予定を貼付しますので、ご希望の方は参加して下さい。



【開催頻度】月1回 ※但し、単位認定試験月および8月の真夏の季節は除く。
【連絡先】鈴木 正夫 059-386-8592、090-1279-0655 / 前川 尚三 0595-64-0131

古典文学研究会

新年度のテーマは『徒然草』（吉田兼好）の輪読学習です。使用するテキストは、原文を訳文と新校訂の内容で構成した作品『徒然草』（島内裕子著）です。著者は放送大学教授で、関連著作には『徒然草の変貌』『徒然草の内景』『徒然草の遠景』の3部作のほか『兼好』があります。是非一読願いたいので、お勧めします。

「徒然草を読む」と言うことは、先ず原文を繰り返し愛誦することであり、本文を最初から最後まで通読してほしいと言う強い願いから出発しているものです。（島内裕子著『徒然草』より）

作野史朗先生（顧問）のご指導を受けながら、楽しく学習をして参りましたが、本年度で『徒然草』（243段）輪読学習は完了する予定です。『継続は力なり』学習してきた成果や疑問点を話し合い、研究を深めて行きましょう。



【開催頻度】月1回（毎月第3金曜日 10:00～12:00、学習センター多目的教室）
【連絡先】市川 雄二 059-358-0743

気軽に英語を！

毎月1回の例会を開催しています。午前は「話す」で、「NHKラジオ英語会話」をテキストにして初歩的なスピーキングの練習と「各自のトピックス」の話題提供で楽しめます。

午後は「読む」で、2、3か月ごとに作品を変えていろんなジャンルの英文を読んでいます。今は、朝日新聞「天声人語英訳版」で文の意味と言語の形の理解に努めています。

誰もが少しの努力で、気軽に英語を楽しむことをモットーにしています。このところ毎回の出席者は数名にとどまっていますので、皆さまのご参加をお待ちいたします。

【例会開催】月1回（毎月不定の火曜日 10:00～12:00、13:00～15:00、学習センター多目的教室）

【連絡先】中田 一穂 059-378-3959 e-mail: nkkz@crux.ocn.ne.jp

談風会

「談風会」は「談論風発」をモットーに、いろいろな意見や議論を通じ仲間づくりの楽しい気楽な集まりで、新聞・マスコミでの話題、歴史、文学、身近な関心ごとなど幅広いテーマを話題にしています。最近のテーマは「昨今の防災情報と心肺蘇生・AED体験」「島崎藤村詩“椰子の実”（落穂集より）—柳田国男と伊良湖岬—」「DVD青春を背負って立山を背景に」「私の小学生時代と大好きな唱歌・叙情歌」などを楽しみました。

開催は下記の日程で学習センターの掲示板に毎月掲示及び個別にメールで御案内しております。御案内をご希望の方は下記の担当者までメールで問合せ下さい。

【例会開催】月1回（第3金曜日13:30～15:30、学習センター多目的教室）

【連絡先】林 光男 090-2681-1380 e-mail: kumataro55@za.ztv.ne.jp



サークル活動について

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、サークル活動を休止する場合があります。最新の活動状況は、三重学習センターウェブサイトや、学習センターの掲示板などでお知らせします。



事務室からのお知らせ

● 学生証について

参照 『学生生活の栞』
学部 P.18～19 大学院 P.24～28

学生証は、視聴学習室の利用や単位認定試験の受験、面接授業の追加登録の際などに必要です。新たに交付を受ける方、また学生証の有効期限の切れた方は、学習センター窓口でお渡しいたします。(郵送での交付を希望される方は、三重学習センターウェブサイトをご覧ください。)

- ★2023 年度第2 学期に
新規入学・継続入学の方 ⇒入学許可書を提示してください。
- ★在 student で学生証の有効期限が
2023 年9 月末で切れた方 ⇒有効期限切れの学生証を持参してください。

顔写真の登録をされていない方は、「写真票」(『学生生活の栞』学部巻末様式11、大学院巻末様式10)を郵送していただくか、システム WAKABA の「学生カルテ」から直接顔写真の登録をお願いします。郵送の場合、本部で電子化作業を行うため、学習センターで学生証を発行できるまでには2 週間ほどかかります。

有効期限は全科履修生の場合は2 年間、選科／科目履修生は在学期間(1 年間／半年)です。

● 各種証明書の発行について

参照 『学生生活の栞』
学部 P.97～99(巻末様式9、10) 大学院 P.92～94(巻末様式8、9)

各種証明書の発行をご希望の方は、手数料(1 通につき200 円)を添えて三重学習センターに提出してください。※教員免許状申請用は発行に時間を要します。

《郵送で申し込む場合》

下記①②③を同封して、放送大学三重学習センター宛てにお送りください。

- ① 諸証明書交付願
- ② 手数料(手数料相当分の郵便定額小為替、または現金送付の場合は必ず現金書留)
- ③ 返信用封筒(長形3 号封筒に宛名明記、84 円切手貼付
※発行枚数が複数の場合、94 円切手貼付)

急遽予定変更をする場合は、三重学習センターのウェブサイトでお知らせします。

10月

- 6日（金）集中科目履修生（司書教諭）単位認定試験提出期限
 14日（土）【12時】面接授業空席発表
 面接授業追加登録事前申請受付開始《18日まで》
 19日（木）面接授業追加登録開始《～各科目の受付期限まで》

面接授業

14～15日：免疫学・ウィルス学総論（河野）
 28～29日：臨床心理学（杉山）

☐ 閉所日 ☐ 面接授業

10月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

- 8日（水）通信指導提出受付開始《WEB》
 15日（水）通信指導提出受付開始《郵送》
 29日（水）通信指導提出締切《WEB・郵送》
 学生研修旅行

面接授業

4～5日：論争の社会学（林原）
 11～12日：声に出して学ぶ英文法（田島）
 ：実践アルゴリズムとデータ構造（山田）
 18～19日：中国語基礎と中国文化（花尻）
 ：人々の生活と健康（山路）
 25～26日：プレゼンテーションの理論と実践（加藤）
 ：三重県の近代（谷口）

☐ 閉所日 ☐ 面接授業

11月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月

- 2日（土）単位認定試験WEB操作説明会 午前・午後
 16日（土）単位認定試験WEB操作説明会 午前
 23日（土）単位認定試験WEB操作説明会 午前

面接授業

2～3日：心理学実験2（東福寺）
 ：作物学概論2（梅崎）
 9～10日：条例から地域の課題を考える（今井）
 ：日本の産業と経済（豊福）
 16～17日：心理検査法基礎実習（福島）
 ：水産物の流通と消費（常）

☐ 閉所日 ☐ 面接授業

12月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2024年 1月

中旬まで 通信指導結果返送

単位認定試験通知（受験票）送付

- 6日（土）単位認定試験WEB操作説明会 午前・午後
 13日（土）特別公開講演会（清水三重学習センター前所長）
 16日（火）単位認定試験期間開始
 24日（水）単位認定試験期間終了《17時まで》

面接授業

13～14日：思春期・青年期の心理と家族（渡部）

☐ 閉所日 ☐ 面接授業

1月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

三重学習センターの利用時間

視聴学習室・事務室窓口 **9:00~17:30**



※三重学習センターの閉所日は「毎月曜日」、「国民の祝日」、「三重県総合文化センター休館日」、「年末年始（12月29日～1月3日）」です。詳しくは2023年度利用の手引きP.21～「学年歴」をご確認ください。

三重学習センターからのお知らせについて

お知らせは、三重学習センターウェブサイト内「三重学習センターからのお知らせ」および三重学習センターのX（旧Twitter）でお伝えしています。

三重学習センターウェブサイト



<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/mie/>

三重学習センター X（旧 Twitter）



https://twitter.com/ouj_miecenter

「私の放送大学」原稿募集しています！

平成16年から「文部科学教育通信」に連載している「私の放送大学」への掲載記事を募集しています。ご自身にとっての放送大学について、記事作成をお願いしております。

記事が掲載された場合は、掲載号を送付いたします。

また、記事は放送大学WEBマガジン内「学生の声（私の放送大学）」へ掲載の可能性もあります。

原稿執筆をご希望の学生さんは三重学習センターまでご連絡ください。

連絡先 TEL 059-233-1170 FAX 059-233-1179 Eメール mie-sc@ouj.ac.jp

文部科学教育通信（株）ジアース教育新社

<https://www.kyoikushinsha.co.jp/book/7901/info.html>



放送大学WEBマガジン ON AIR WEB 学生の声（私の放送大学）

<https://webmagazine.ouj.ac.jp/category/my-ouj/>



放送大学三重学習センター

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
三重県総合文化センター内
生涯学習センター棟 4F

TEL 059-233-1170 FAX 059-233-1179
Eメール mie-sc@ouj.ac.jp